

【パネル討議資料】

一般社団法人 日本PVプランナー協会

理事長 池田真樹

【発電事業者に保全の大切さを理解頂くためには？】

- ・ まずは啓蒙である。発電の維持は、収益の維持である
- ・ 発電事業者が出来ることの明確化（プロの領域の手前）
- ・ 手っ取り早いのは、発電事業者研修の義務化→ガイドの認識

【予防保全でトラブルを防げた事例について】

- ・ トラブルの7割以上がビジュアルインスペクションで原因が分かり防げるものである。インカミング グッズ テストの必然性。
（本日の発表通りです。写真などの公表は控えます。）

【今後どのように業界として対応していけばよいか】

- ・ 領域を分ける。一定のスキル、資格＝プロが行うべき領域と、素人の発電事業者が行うべき領域の明確化。
- ・ どのようなスキルや資格を持つ者がO&Mを行うかの明確化。
- ・ プロは別として、正直160Pを越えるガイドは発電事業者が見るのは厳しい。もっと簡潔な入口を用意し、ガイドに繋げるやり方